

ICTの力で認知症課題に挑む 日本テクトシステムズ サービスのご紹介

日本テクトシステムズ株式会社
代表取締役社長 砥綿 義幸



高齢者・認知症領域に特化

前身時代含めて20年以上事業展開

プログラム医療機器を提供

医療領域・ヘルスケア領域へ幅広くプロダクトを展開

政府委託研究事業 採択

NEDO「戦略的イノベーション創造プログラム採択」／警察庁「改正道路交通法の施行に向けた調査研究」

2021年 DeNAグループへ

DeNAヘルスケア事業と共に社会実装を加速・拡大

認知症を取り巻く環境

2025年には 高齢者の5人に1人は認知症 と推計

軽度認知障害（MCI）を加えると、国内有病者数はすでに1,000万人

圧倒的な専門医不足

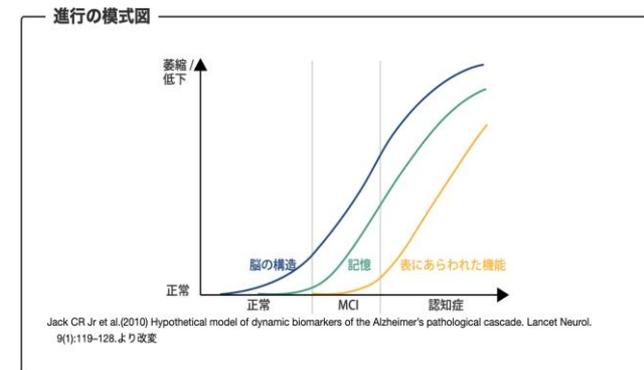
認知症患者 約**1,000**万人

医師 約**2~3,000**人



専門医名称	学会名称	人数 (2019年)
日本老年精神医学会 認定専門医	日本老年 精神医学会	931人
認知症専門医	日本認知症学会	1,605人
認知症臨床専門医	日本精神科 医学会	419人
認知症を領域の一部としている主な専門医		
老年病専門医	日本老年医学会	1,507人

診断の難しさ



医療領域

「症状・進行状況の可視化・定量化」

 SHINRI-ADAS

高精度認知機能検査ADASをICT化／認知機能の変化を捉える「認知症計」

 MRI-TAISEKI

脳の部位別体積値を測定・表示／プログラム医療機器認証取得



医療機関

ヘルスケア領域

「認知機能低下を早期・最早期で検知」

 ONSEI

わずか20秒！「声」でわかる認知機能チェックアプリ

 MENKYO

高齢運転者 認知機能検査をタブレット化



自治体
官公庁
公共的団体



銀行・保険
建設・工場
介護

SHINRI-ADAS

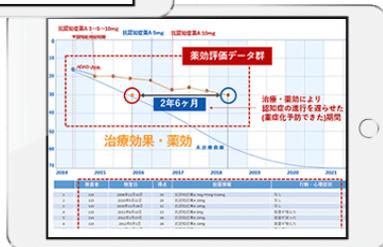
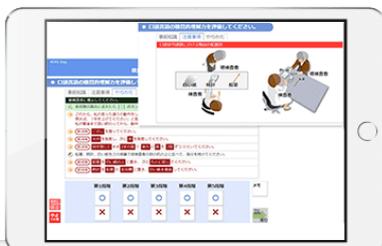
高精度認知機能検査ADASをICT化／認知機能の変化を捉える「認知症計」

認知機能検査「ADAS-Jcog」の実施支援システム

検査ナビゲーション

自動集計・解析

効果判定 自動作成



MRI-TAISEKI

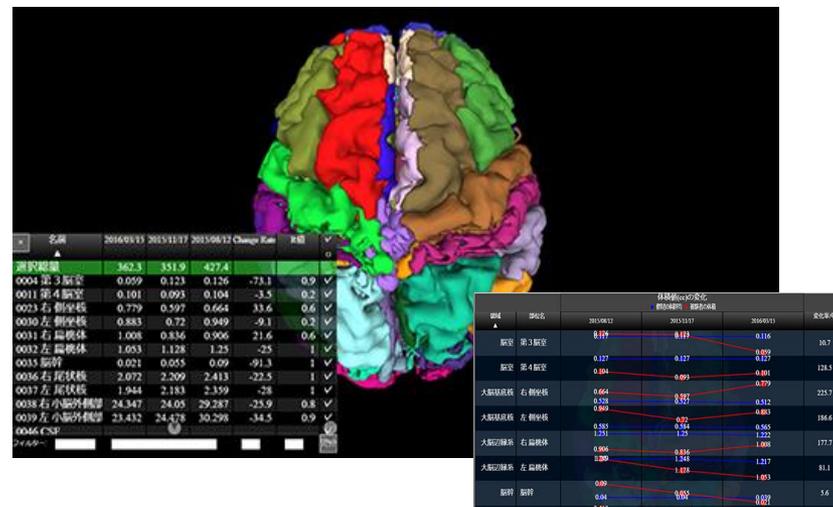
脳の部位別体積値を測定・表示／プログラム医療機器認証取得

MR装置ワークステーション用プログラム

脳の部位別の体積を測定可能

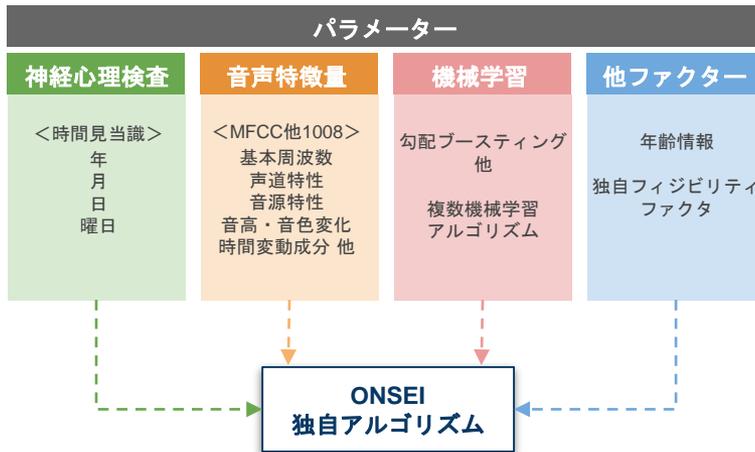
平均解析完了時間20-30分

経時的な体積値の変化率を表示



ヘルスケア領域のサービス 「声」による認知機能チェックアプリ「ONSEI」

わずか20秒！「声」でわかる認知機能チェックアプリ



わずか20秒
自律的にチェック可能

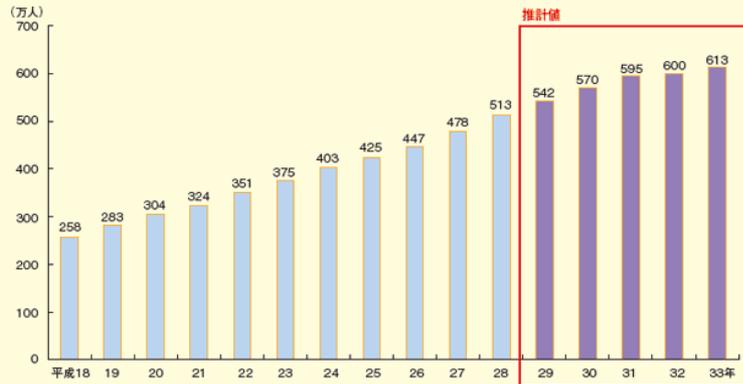
正分類率 93%
高い判定精度

エビデンスを蓄積
学術的背景

認知症医療の第一人者
本間昭医師による監修

ヘルスケア領域のサービス 高齢運転者 認知機能検査をタブレット化 「MENKYO」

▶特集-第2回 75歳以上の運転免許保有者数の推移



注 1 警察庁資料による。
2 平成29年以降の数値については運転免許保有者数減率による推計（平成29年2月実施）

- 75歳以上の高齢者ドライバーは600万人
- 運転免許更新時に「認知機能検査」を実施
- 紙様式で実施も、増え続ける高齢者に対応しきれず全国的に「予約待ち」の状態に

令和4年度より「タブレット化」



- ①実施～採点時間大幅削減・結果即時通知
 - ②報告書自動作成・紙保存不要
 - ③検査補助員・採点補助員不要
 - ④結果即時共有
- (実施機関→都道府県警→警察庁)

高齢者運転免許講習予備検査のタブレット化による実施の妥当性の検討
＜自社臨床研究＞

タブレットを用いた認知機能検査の調査
＜警察庁予算＞

改正道路交通法（高齢運転者対策）の施行に向けた調査研究
＜警察庁予算＞

有識者会議

ヘルスケア領域での認知機能チェックニーズの急速な広がり

銀行・証券



銀行



証券

- ・顧客資産の保護
- ・資金移動、金融商品販売時の訴訟リスク回避
- ・デフレ回避→215兆円金融資産凍結

生命保険・損害保険



生命保険・損害保険

- ・契約内容に関する意思能力有無確認
- ・「認知症保険」商品販売

自治体・ジム・薬局



自治体教室

医療費削減
安否確認



スポーツジム・教室

高齢者プログラ
ムの効果測定



薬局

健康相談・
サプリ等の販促

現場事業者



建設現場



バスタクシー



シルバー
人材センター

- ・認知機能低下事故削減
- ・損害保険コスト削減
- ・高齢者雇用確保